

北都新聞

発行所
株式会社北都新聞社

本社 (〒098-0502)
名寄市風連町北栄町146-1
☎ 01655-3-3111
FAX 01655-3-4031
名寄通話所 ☎ 01654-3-0111
士別通話所 ☎ 0165-23-0801

Eメール
ownstyle@lily.ocn.ne.jp

グリーンツーリズム推進研究会が発足

寄 修学旅行生受け入れ

名 5、6月に現地調査実施

【名寄】修学旅行生の農業・農村体験を受け入れ、地域農業の活性化を目指す、グリーンツーリズム推進研究会が十日に発足した。市役所風連庁舎で行われた学習会に引き続き、組織発足に向けて協議されたもので、市内農家や関係機関が参加して今後の事業を確認した。代表には、風連地区の農業生産法人フォーリーフクローバーの代表取締役、米澤宏樹さんが選ばれた。

グリーンツーリズムは、農作業を軸とした体験学習を行うもの。近年の修学旅行は、従来の小樽方面から上川方面に滞在する傾向になってきていることから、名寄市でも産業ビジネスを視野に入れてグリーンツーリズムの導入を目指している。今年二月には農家や関係機関を集めた学習会を開いており、その後、市では市内全地区でグリーンツーリズムの導入を促進、体験メニューの

調査する。会員は、現段階で二十戸程度の農家が加入する予定で、今後は加入、脱退を自由としながらより多くの農家が参加しやすいようPRや学習会を行う。修学旅行生の受け入れが軌道に乗るまでの間、事務局は市経済部農務課に設置。研究会の代表には、実際に農業体験メニューを市外の団体などに提供している風連地区のフォーリーフクローバーの代表取締役、米澤宏を選出した。この日の学習会では、実際に受け入れ窓口を担っている東川町のアグリテックからグリーンツーリズムの受け入れ事例や体験交流を通じた効果などが紹介された。



事例紹介などを通じてグリーンツーリズムの効果を学習する参加者

グリーンツーリズムの導入を促進、体験メニューの